

平成23年度 第 7 回 倫理委員会議事要録

1. 日 時 : 平成23年11月1日 (火) 13:30 ~ 18:00
2. 場 所 : 特別会議室(管理棟3階)
3. 出席者 : 菅沼教授,横山教授,福島教授,尾原教授,高橋教授,
宮村部長,阿部教授,兵頭客員教授,金子弁護士,
古郡前土佐リハビリテーションカレッジ校長,横谷教授
4. 列席者 : 総務企画課 研究推進室 企画係 岩田係長,上田係員
5. 議 事 :

新規申請

(1) 耐糖能と肺機能との関係

(23-77)

研究責任者: 血液・呼吸器内科学 教授 横山 彰仁

研究分担者 の 血液・呼吸器内科学 助教 山根 高 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、承認された。

(2) 造血幹細胞移植後の高サイトカイン血症依存性DICおよび移植後合併症に関する臨床研究

(23-78)

研究責任者: 血液・呼吸器内科学 教授 横山 彰仁

研究分担者 の 血液・呼吸器内科学 医員 竹内 麻子 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。

(3) Queckenstedt-Stookey testを利用した硬膜外穿刺確認法の有用性

(23-80)

研究責任者: 麻酔科学 助教 矢田部 智昭

研究責任者 の 麻酔科学助教 矢田部 智昭 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、承認された。

(4) 電子媒体による被験者本人に係わる患者薬剤情報の提供

(23-81)

研究責任者: 薬剤部 薬品情報担当専門員 松本 一郎

研究責任者 の 薬剤部 薬品情報担当専門員 松本 一郎 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、承認された。

(5) 特殊加工ポリエステル繊維の抗アレルギー性の効果検証

(23-82)

研究責任者: 医療学(環境医学) 助教 弘田 量二

研究責任者 の 医療学(環境医学) 助教 弘田 量二 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。

(6) 転移乳癌に対するゲムシタピン+トラスツズマブ併用療法の有用性を検討する第Ⅱ相臨床試験

(23-83)

研究責任者: 外科学(外科1) 准教授 杉本 健樹

研究責任者 の 外科学(外科1) 准教授 杉本 健樹 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、承認された。

(7) 高齢者の体幹姿勢と歩行の質(歩幅距離や速度など)との関係調査と歩行指導の開発研究

(23-84)

研究責任者: リハビリテーション部 理学療法士 榎 勇人

研究責任者 の リハビリテーション部 理学療法士 榎 勇人 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、承認された。

(8) アトピー性皮膚炎に対する抗ヒスタミン薬の皮膚バリア機能回復を指標とした有用性の検討
(23-85)

研究責任者: 皮膚科学 助教 山本 真有子

研究分担者 の 皮膚科学 講師 中島 喜美子 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。

(9) 腹圧性尿失禁に対するTOT療法の有用性の検討
(23-86)

研究責任者: 泌尿器科学 教授 執印 太郎

研究分担者 の 泌尿器科学 助教 安田 雅春 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、承認された。

(10) 健康成人における保湿剤の有効性評価
(23-87)

研究責任者: 皮膚科学 講師 中島 喜美子

研究責任者 の 皮膚科学 講師 中島 喜美子 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。

(11) 機能性食品の有用性
(23-89)

研究責任者: 薬剤部 教授 宮村 充彦

研究分担者 の 薬剤部試験研究室 室長 横田 淳子 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。

(12) 膀胱癌における光力学的診断偽陽性病変に関する分子生物学的解明
(23-90)

研究責任者: 泌尿器科学 教授 執印 太郎

研究分担者 の 泌尿器科学 准教授 井上 啓史 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。

(13) 尿路上皮癌に対する5-アミノレブリン酸(5-ALA)による蛍光尿細胞診の有用性の検討
(23-91)

研究責任者: 泌尿器科学 教授 執印 太郎

研究分担者 の 泌尿器科学 准教授 井上 啓史 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。

(14) 嚥下補助剤の物理学的特性を利用した嚥下障害患者用製剤の開発に関する調査研究
(23-92)

研究責任者: 薬剤部 教授 宮村 充彦

研究分担者 の 薬剤部 副部長 小野川 雅英 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、承認された。